

こちの本音

ちよこらっし



ゆっパル第2号（広報とわだ・9月1日号掲載）で取り上げた、男性の育児参加等について『子育て中の男性に聞きました』の妻側の意見です。（市内ほなみ保育園でとったアンケートから）

Q1 家庭でのことについて。夫と家事を分担してやっていますか

はい 13人

いいえ 13人

○どんなこと？

料理・洗濯・掃除・布団を上げるのみ
ゴミ捨て・子どもの世話・その他

○夫の協力度に満足してる？

はい 10人
いいえ 2人
どちらともいえない 1人

○その理由

- ・夫は女性がするものだと思ってる。
- ・夫は仕事で帰宅時間が遅い。（3人）
- ・言うといけないになるので。
- ・夫が単身赴任中。
- ・専業主婦のため。
- ・親と同居しており、母も家事ができる。
- ・なし
- ・自営業ということもあり、仕事上むずかしい。

○家事の分担で感じていることは？

はい 6人

いいえ 7人

- ・手伝って欲しい時お願いすると、いろいろ手伝ってくれる。進んで手伝ってくれたりする。
- ・お互い働いているので、普段の生活でもっと手伝ってほしい。
- ・本当は自分がすべてできれば良いが、仕事を持っているため申しわけなく思う。
- ・夫は疲れている時には何もしない。
- ・共働きしてても、フィフティ・フィフティにはならない。女性の割合は高い。
- ・夫が忙しい人なので、自分の負担が重く、具合が悪い時などイライラする。
本当はもっと協力してほしい。



「夫に家事を手伝ってもらっている」という気持ちがあるみたい。「家事は女性の仕事」とも思ってるんだね。家事は、生活ある人たちみんなの仕事だと思う。それぞれ、やれることを分担してほしいこと。「女の仕事だから男が手伝う」ではないよ。
でも、誤解しないで。男に家事をやらせて、楽あるってことでもないし、男なりに仕事をあるってことでもない。
できることを、できるほうが、できないにがあるってこと。「自立」にもつながることだよ。